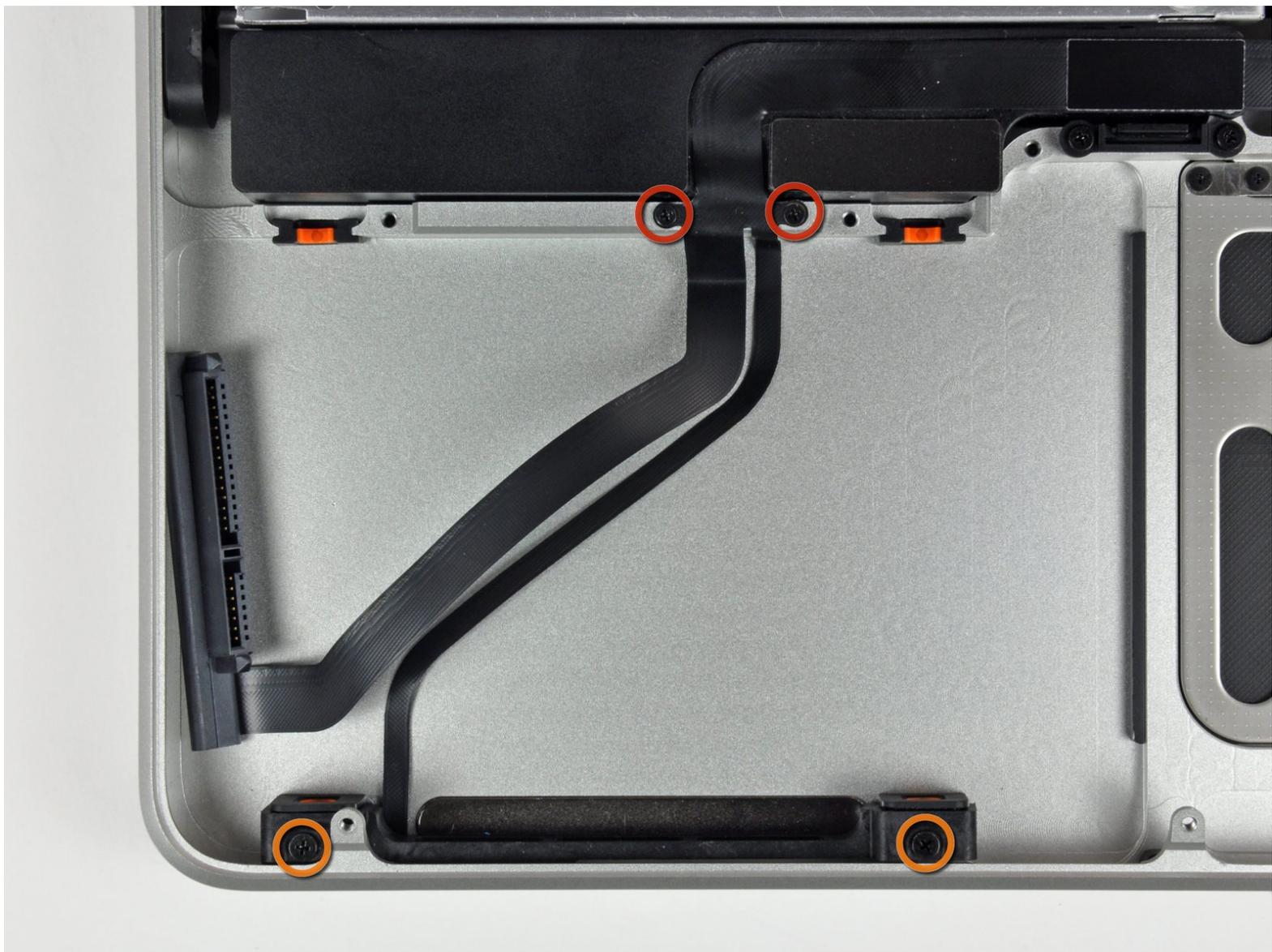




MacBook Pro 15" Unibody Mid 2009ハードドラ イブ

作成者: Andrew Bookholt



はじめに

IRセンサー/スリープインジケータを含むハードドライブケーブル

ツール:

- [プラススクルードライバー\(#00\)](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [P6 Pentalobe Screwdriver 2009 MacBook Pro Battery](#) (1)

部品:

- [MacBook Pro 15" Unibody \(Mid 2009 to Late 2011\) Hard Drive Cable](#) (1)

手順 1 — 底ケース



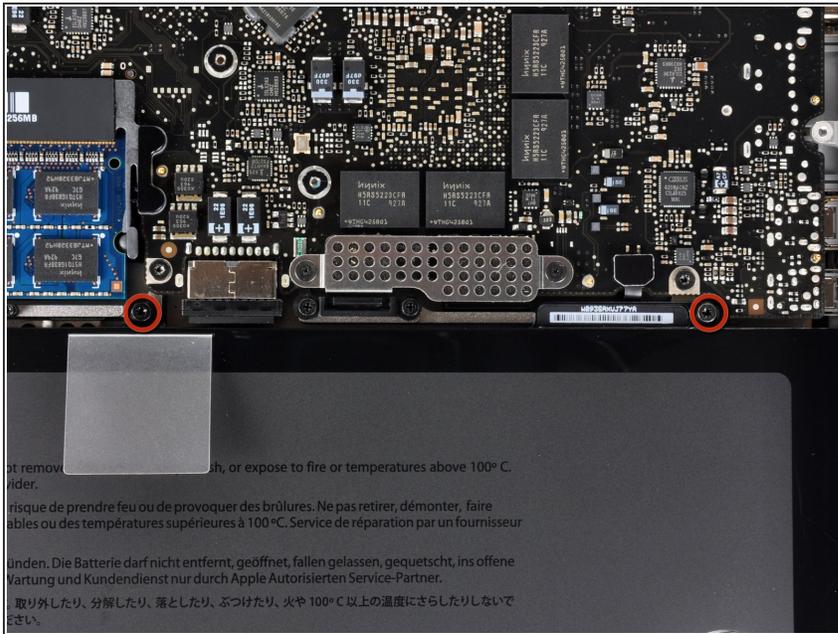
- 底ケースを固定している以下の10本のネジを外します。
 - 3 mm プラスネジ—7本
 - 13.5 mm プラスネジ—3本

手順 2



- 両手を使用して排気口の近くから底ケースを持ち上げて、上部ケースに固定している2本のクリップを外します。
- 底ケースを取り外して脇に置きます。

手順 3 — バッテリー



- バッテリー上端の、2本のペンタローブネジを外します。
- ⓘ ハードディスクドライブを交換する場合は、手順3~6をスキップしてください。しかし、作業する前にすべての電源を取り外しておくことをお勧めします。

手順 4



- ナイロンスパジヤーの先端を使って、「警告：バッテリーを取り外さないでください」と記載のあるステッカーの先端を折曲げ、下に隠れている3本目のペンタローブネジを外して下さい。

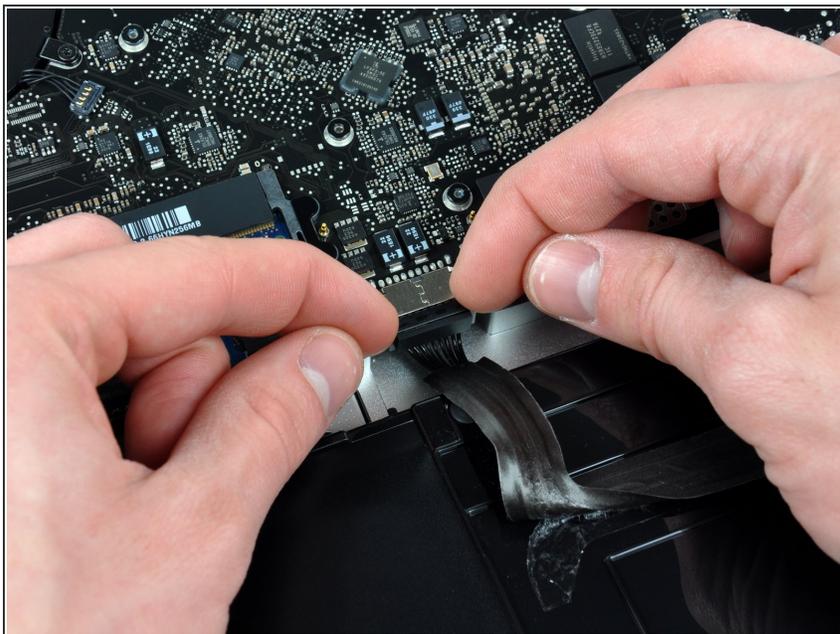
手順 5



- バッテリー上部についているプラスチックのプルタブを使って、上部ケースからバッテリーを上へスライドさせてずらします。

⚠ まだバッテリーを完全に取り外そうとしないでください。この時点ではまだメイン基板に接続されたままです。

手順 6



- バッテリーケーブルコネクタの接続を切る際には、バッテリーを十分に傾けて下に隙間を作ってください。
 - バッテリーケーブルのコネクタをメイン基板のソケットから手前に引いて接続を切り、バッテリーを上部ケースから取り外します。
- ✦ この修理ガイドを完成したら、新しく装着したバッテリーの[カリブレーション](#)を行なってください。

手順 7 — ハードドライブ



- 上部ケースにハードドライブブラケットを固定している2本のプラスネジを外します。
- ⓘ これらのネジはハードドライブケーブル上に固定されています。
- 上部ケースから固定ブラケットを持ち上げます。

手順 8



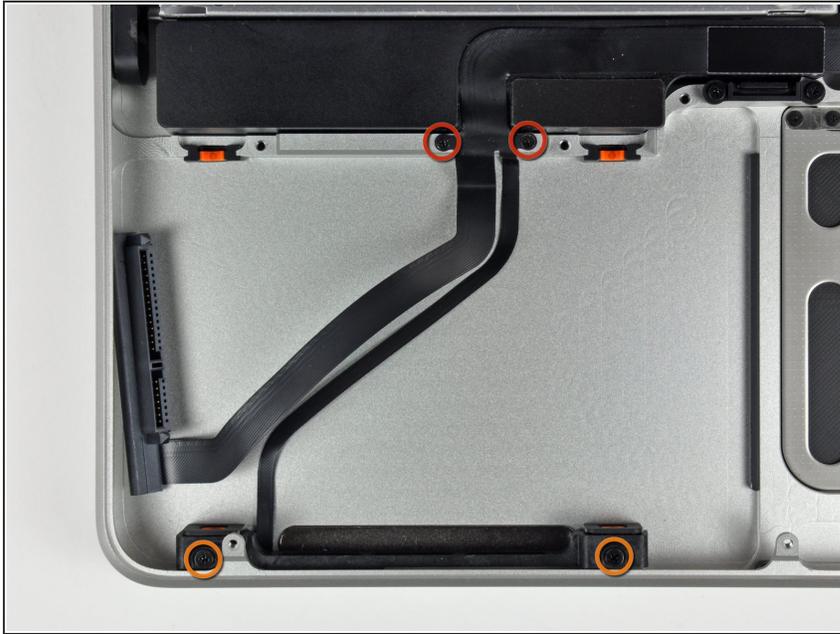
- ハードドライブのプルタブを持ち上げて、カシスから引っ張ります。作業中、デバイスに装着されたケーブルにご注意ください。

手順 9



- ハードドライブをコネクタからまっすぐに引き抜いて、ハードドライブケーブルを取り外します。コネクタを安定させてください。コネクタが引っ張られた場合、そのストレスによりハードドライブケーブルを誤って切断してしまう可能性があります。

手順 10 — ハードドライブケーブル



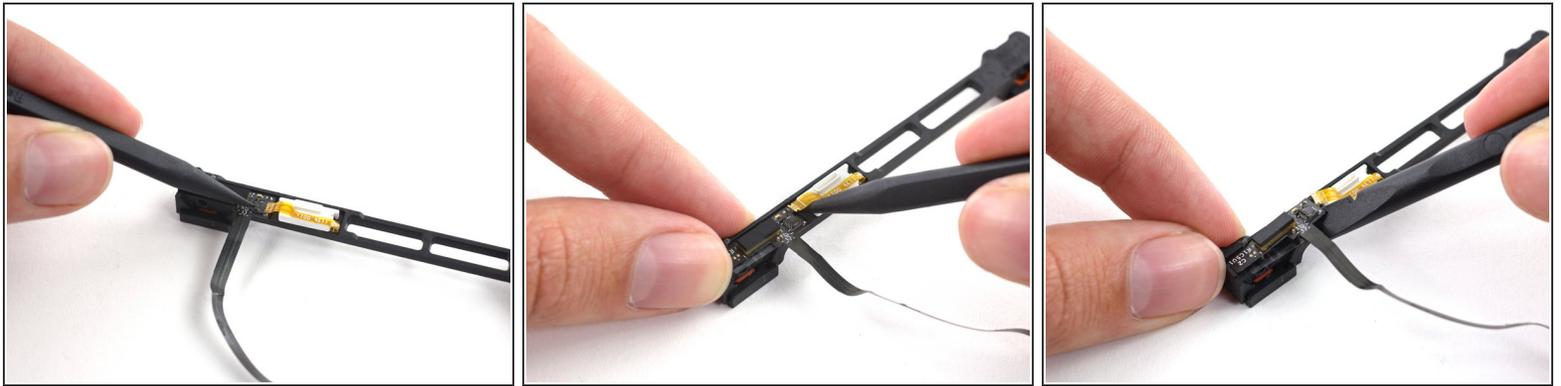
- 上部ケースとハードドライブ/IRセンサーを固定している次の4本のネジを外します。
 - 1.5 mm プラスネジ—2本
 - 4 mm プラスネジ—2本

手順 11



- 上部ケースの端からハードドライブとIRセンサーブラケットをスライドします。

手順 14



- ❗ 交換パーツにはフロント(センサー)ブラケット付いていたり、付いていない場合があります。付いていない場合は、新しいケーブルにこれを移植してください。
- スパッジャーの先端を使って、ハードドライブケーブル上のZIFコネクタを持ち上げて裏返します。
 - ZIFコネクタからセンサーブラケットケーブルを慎重に引っ張ります。
 - スパッジャーの平面側先端を使って、センサーブラケットからハードドライブケーブルをこじ開けて外します。
- ★ 新ハードドライブケーブルから接着剤シールの裏側を剥がして、センサーブラケットに装着し、センサーブラケットケーブルに接続します。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。